

# 平成 27 年度 北小学校区 第 2 回地域コミュニティ連絡会まとめ

開催日	平成 27 年 11 月 20 日 (金)	会場	市民体育館
-----	-----------------------	----	-------

ご参加ありがとうございました。



### 【当日参加団体一覧】

団体名		
壱町田 1 丁目自治会	シャリエ三島壱町田自治会	東壱町田町内会
大宮町 3 丁目自治会	シャルマンコーポ町内会	中央町 2 区町内会
文教町 2 丁目自治会	文教町西町内会	民生委員・児童委員
地域包括支援センター三島	北幼稚園	北幼稚園 PTA
北小学校	北小学校 PTA	北中学校
北中学校支援地域本部	防犯サポーター	シャリエジュニア子ども会

**※当日参加者 21 名**

### 【地域の情報交換】

～各団体より校区の皆さんへ、情報提供 & ご協力をお願い～

- 文教町西町内会：9/6(日)自主防災訓練を実施。黄色いハンカチ、安否確認、炊き出しのおにぎりで昼食親睦会などを行った。小中学生が多く参加した。
- シャルマンコーポ町内会：昨年、ジュニアレスキュー隊発足。小学 5 年生以上 23 名が登録、防災講座や訓練後に BBQ などを行っている。高校生がいなかったことが今後の課題。
- 北中学校地域支援本部：東門に花壇を作りたい。花壇のデザインやお手伝いいただける方を募集中。
- 北 幼 稚 園：保護者にまず声かけをし、地域の方にも協力を仰ぎ、花壇を整備した。

**<会場アンケート>**  
 話し合いたいテーマについて、参加者の意向を伺いました。



### 【テーマ別会議】

会場アンケートの結果	
①子どもを対象にした防災訓練を企画しよう！	8人
②地域住民の防災意識を高める取り組みを考え、実践しよう！	2人
③地域住民同士のきずなを強くする具体的な方法を考えよう！	10人
④その他	0人

※アンケートの結果、①と③に分かれ話し合いました。

テーマ別会議①：「子どもを対象にした防災訓練を企画しよう！」

	現状・課題	解決策	取り組みそうなこと（案）
幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災の知識を知る機会がなかった</li> <li>・ボランティアを通じて交流・きずなづくりをしている（北幼稚園）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園の防災訓練に一般の方を・・・園児が親しみを覚える</li> </ul>
中学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>中学生は忙しくて参加しにくい</b></li> <li>・中学生は土日の参加は行事のため難しい（忙しい）</li> <li>・中学生60人が訓練に参加</li> <li>・中学生は地域のことに関心がないわけではない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種大会が少ない12月に企画できないか？</li> <li>・中学生が参加できるように配慮が必要になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>夜の訓練を考えては？</b></li> <li>・夜ならば中学生も参加できるかも</li> <li>・子どもは夜のお出かけが好き？</li> </ul>
小学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>小学校で顔合わせ会を開催</b></li> <li>・防災授業の見学（地域の方、保護者）</li> <li>・町内ごとに地域の代表者・子ども・親の顔合わせ</li> <li>・学校における子ども・保護者・地域代表による顔合わせ会⇒事前の段取りによりうまくできた</li> <li>・子ども会に未入会の親子の顔もわかって良かった</li> <li>・学校に泊まろう「家族で避難」土曜泊で朝炊き出し（夜だけでもいいかも？）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>子どもから大人へ</b></li> <li>・子どもが親を連れて防災訓練に出る場合もある</li> <li>・子どもに役割を与える⇒子を引き込む⇒親も引き込む⇒親が周りの大人を引き込む</li> <li>・子どもを主体に防災を（具体的に役目を）</li> <li>・5～6年生は手伝うことができる（校区運動会で小学生ボランティア40人が活躍）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>顔を知る機会を作る</b></li> <li>・防災体験学習で顔を知る</li> <li>・地域の人顔を知ることが大事</li> </ul>
高校生・大学生など	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>高校生・大学生の参加者が少ない</b></li> <li>・行政や町内が主体になっていると来ない</li> <li>・Jr.レスキュー隊に高校生の参加なし</li> <li>・子ども（高校生・大学生）に考えてやってもらう</li> <li>・与えられた仕事・活動はやってくれない</li> <li>・子どもの防災意識は学校の努力で高くなっているのではないか。むしろ大人の方が問題だ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>新しいこと、楽しいことにチャレンジ</b></li> <li>・低学年から防災意識を</li> <li>・行政とは別の考え方で防災を考えて、大学生・中高生が主体となって取り組む</li> <li>・防災の考え、意識を変える。楽しいものへ</li> <li>●<b>大学生のアイディアを取り入れたい</b></li> <li>・大学生を巻き込んでゲーム感覚で小中高生などに啓蒙を</li> <li>・大学生へのアプローチをどうするか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おじいちゃん名前当てクイズ（自己紹介の後順番を入れ替えて名前を当てるだけ）</li> <li>・親子当てクイズ（親と子供を正しい線で結ぶだけ）</li> <li>・大学生に栄養をテーマに防災食についてアイディアをもらう</li> <li>・防災クイズでふれあい・交流・学び</li> <li>・動くクイズ</li> </ul>

※下線部は、平成27年度第1回連絡会における意見

テーマ別会議②：「地域住民同士のきずなを強くする具体的な方法を考えよう！」

現状・課題	解決策	取り組みそうなこと（案）
<p>●きずなづくりの目的は「防災」「子ども・高齢者の見守り」「楽しい地域づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時にきずなが重要</li> <li>・一人暮らしの高齢者が多くなり近所の見守りが必要</li> <li>・高齢者世帯が増え認知症老人の対応が心配である</li> <li>・同じ地域の住民が楽しく明るく過ごせるようにしたい</li> <li>・交流を希望している人も多いが、気楽に集まれる場所がほしい</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理に行事に参加させなくても人それぞれ好きなことを楽しめばよい</li> <li>・婦人会を立ち上げる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・転入者が多い</li> <li>・自治会活動の参加者が減少</li> <li>・校区運動会の参加者が減少</li> <li>・運動会の参加者を増やしたい</li> <li>・シャルマンコーポでは、子ども会はないが運動会には参加している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭りや防災訓練のイベントを通じて交流し、きずなを深める</li> <li>●楽しい行事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・まず楽しい行事に参加してもらう</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●懇親目的の運動会に <ul style="list-style-type: none"> <li>・競技に出場しなくても参加してもらう</li> <li>・町内同士が合併して参加（役員が少なくて済む）</li> <li>・反省会（子は食事会、大人は飲み会）が楽しい</li> </ul> </li> <li>●町内会の垣根を越えた取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会の垣根を越えた行事をやってみる</li> <li>・他の町内会の行事を知らせたい</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども会に入る子が減っている</li> <li>・母親がバリアになっている（入らない理由は「親が面倒くさいから」）</li> <li>・母親が役員を受けなくなってきた</li> <li>・子ども会も減っている。</li> <li>・保護者の意識低下が参加者の減少につながる</li> <li>・地域愛が希薄。地域にきずなを求めている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰かが役員を受けてくれれば参加する母親が多い</li> <li>・シャルマンコーポでは、町内会が子ども会役員の代わりに担っている</li> <li>・役員をやるとみんなと顔見知りになる</li> <li>●子ども世代のつながりが大切 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小さい時のかかわりが大人になった時につながりに影響していると思う</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町内会のイベントの活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・もちつき大会、ビンゴ大会、どんど焼きなど</li> <li>・子どもたちと高齢者がもちつき大会で交流</li> <li>・まずは、それぞれの町内でやっている行事を続けることが大変なのでは？</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が気軽に集まれる場所がありますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーターが多くなれば地域で安心して暮らすことができる</li> <li>・地域の中でリタイアした方々が手をあげて助ける側になってくれるといい</li> <li>・人材資源を見つけて、地域で活躍してもらいたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会が集会所開放（イベントなど）の企画・募集・宣伝を他自治会とできると良い</li> <li>・大宮町3丁目の公民館で人材募集中</li> <li>・地域安心サポーター養成講座やれると良い</li> <li>・見守りを地域のコンビニに依頼</li> </ul>

※下線部は、平成27年度第1回連絡会における意見

